

学 会 消 息

本学会々則を全面的に改正する必要あり、昭和卅年度学会評議員会に於て原案を作製し昭和卅一年六月六日総会を開催して審議した結果、更に六月廿七日の臨時総会に於て原案を次のように修正可決した。

東京女子大学学会則

第一条 本会は東京女子大学学会 The Academic Society of Tokyo Woman's Christian College と称する。

第二条 本会の事務局を東京女子大学内に置く

第三条 本会の促進を目的とする。

一、各研究部門における諸般の個別的ならびに共同的研究の運営促進
二、機関雑誌、学術報告書などの刊行
三、講演会、研究発表会、講座などの開催

四、内外諸学会との連絡

第四条 本会は次の四種の会員からなる

一、通常会員 本学専任教員
二、賛助会員 本学理事、兼任教員、職員及び卒業生

三、学生会員 本学在學生
四、特別会員 委員会にて推薦したるもの

第五条 本会機関雑誌の配布をうけ、第三条の諸事業に参加することが出来る
第六 本会には会長一名、委員若干名をおく、会長は会務を総括する。委員は

委員会を組織し、会務を審議する。委員会は、委員長一名及び常務委員若干名を互選し、会務の直接の運営を委ねる。

第六条 会長は本学学長をもつてする。委員は、各研究部門より原則として二名づつ推薦し、総会において決定する。委員長及び委員の任期は二年とする。但し再選をさまたげない。

第七条 総会は毎年一回開催する。但し臨時開催をさまたげない。総会の決議は出席通常会員の過半数をもつてする

第八条 本会の経費は、会員、補助金、寄附金などをもつて支弁する。特別会費以外の会費は、所定の会費をおさめる。本会の予算及び決算は、総会の決議、承認を経なければならぬ。

第九条 本会会則の変更は、通常会員を含めて会員三名以上の賛成を経て提出された動議にもとづき、総会で審議の結果、出席通常会員の三分の二以上の賛成があるときに行う。

第十条 本会会則施行にあたって、別に細則をもうける。細則は、委員会において委員の半数以上の賛成を得たときは、改変することが出来る。

東京女子大学学会細則

一、本会の研究部門を、哲学（教育学を含む）、日本文学、英米文学、社会経済学、歴史学、心理学、自然科学、体育の各部門に分つ。

二、会費徴収の件
(1) 会費は、通常会員年額五百円、賛助会員同四百円、学生会員同四百

円とする。但し、学生会員中文学部学生は四ヶ年分壹千六百円を、短期大学部学生は二ヶ年分八百円（数理科学生は三ヶ年分壹千貳百円）を、一括納入する。その他の場合は、在学予定年数に応じて一括納入する。
(2) 会費を一ヶ年以上納入しないときは、脱会したものみなすことがある。
三、本会の機関誌として、「東京女子大学論集」Essays and Studies by Members of Tokyo Woman's Christian College を発行する。
四、本会年度は、毎年四月一日より翌年三月末日迄とし、四月に総会を開くことを原則とする。

「東京女子大学論集」第七卷第一号

昭和卅一年十二月十五日 印刷
昭和卅一年十二月二十日 発行

編輯兼 発行者 東京女子大学学会
東京都杉並区井荻三丁目
東京女子大学内

代表者 高 木 貞 二

印刷所 研究社印刷株式会社

発行所 東京女子大学学会
東京女子大学内
電話荻窪(三九)二二五五番
振替口座東京七二〇五三番